

子どもの読書活動に関する アンケート調査結果報告書



大山町子どもの読書活動推進委員会
令和2年7月調査
(事務局 大山町立図書館)

目 次

1. 調査目的	• • • 1
調査方法	
調査期間	
実施方法	
2. 児童・生徒へのアンケート集計結果	• • • 2
3. 小・中学生保護者へのアンケート集計結果	• • • 7
4. 3・5歳児保護者へのアンケート集計結果	• • • 11
5. 本を読んでよかったです経験・ご意見等	• • • 14

1. 調査の目的

- (1) 家庭内での読書活動についての実態を把握し、読書推進の施策につなげる。
- (2) 小・中学生における不読者についてその読書環境を把握し、読書推進の施策につなげる。

2. 調査方法

(1) 調査対象

- ・3歳児・5歳児の保護者
- ・小学校2・4・6年生の児童と保護者
- ・中学校2年生の生徒と保護者

(2) 調査対象人数

	子ども			保護者		
	配布数 (人)	回収数 (人)	回収率 (%)	配布数 (人)	回収数 (人)	回収率 (%)
3歳児				117	87	74
5歳児				107	78	73
小学校2年生	109	108	99	108	98	91
小学校4年生	121	119	98	121	91	75
小学校6年生	121	120	99	121	100	83
中学校2年生	136	127	93	136	116	85
合計	487	474	97	756	570	75

3. 調査期間

令和2年7月

4. 実施方法

- ・小・中学校の児童・生徒に対しては、各学校に配布し、記入後回収してもらう。
- ・保護者に対しては、保育園・保育所、小・中学校を通じて家庭に配布し、記入後回収してもらう。

児童・生徒アンケート集計

1.あなたは、読書が好きですか。

	小2	小4	小6	中2
好き	62.6	41.5	37.5	35.7
どちらかといえば好き	26.1	37.3	46.7	38.1
どちらかといえば嫌い	7.8	11.9	10.0	19.0
嫌い	3.5	9.3	5.8	7.1

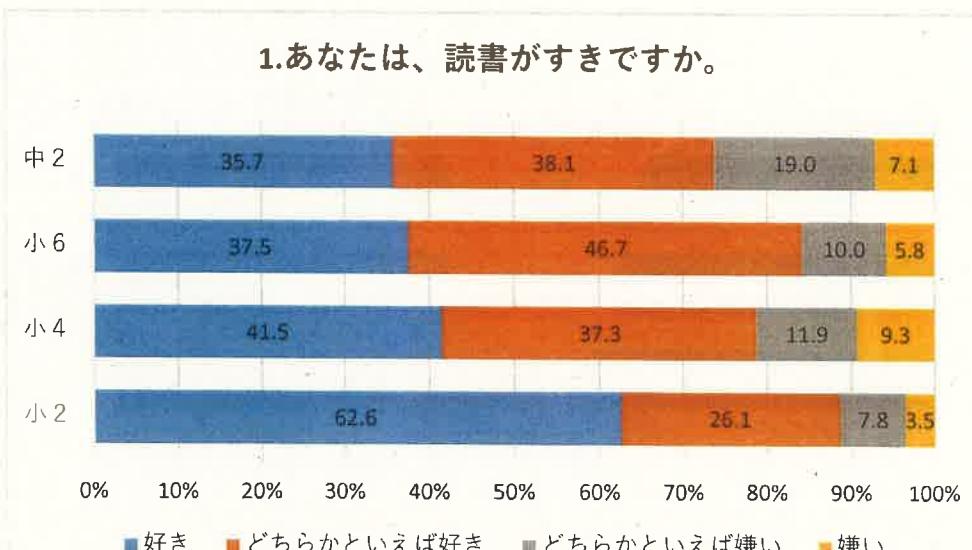
- 「好き」の割合が、学年が上がるほど下がる傾向はH28年調査と同じ。
- H28年調査に比べて、どの学年も「好き」の割合が減っている。

2.あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、家でどのくらいの時間、読書をしますか。

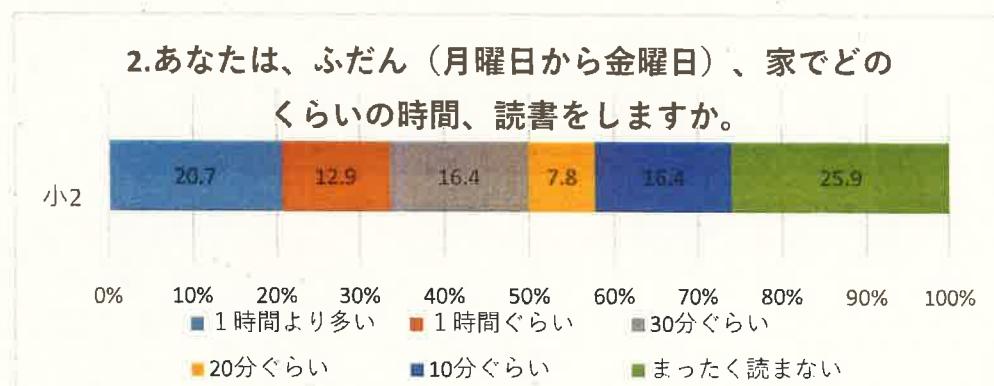
	小2
1時間より多い	20.7
1時間ぐらい	12.9
30分ぐらい	16.4
20分ぐらい	7.8
10分ぐらい	16.4
まったく読まない	25.9

- H28年調査と比べ、「まったく読まない」の割合は低くなっている。
- H28年調査では「10分ぐらい」が多かったが、今回減っており、30分以上読む人が増えている。

1.あなたは、読書が好きですか。



2.あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、家でどのくらいの時間、読書をしますか。



2.あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、家でどのくらいの時間、読書をしますか。

	小4	小6	中2
2時間以上	8.5	11.7	7.9
1時間以上 2時間より少ない	12.8	14.2	4.0
30分以上 1時間より少ない	19.7	17.5	23.8
10分以上 30分より少ない	21.4	20.8	20.6
10分より少ない	13.7	15.0	12.7
まったく読まない	23.9	20.8	31.0

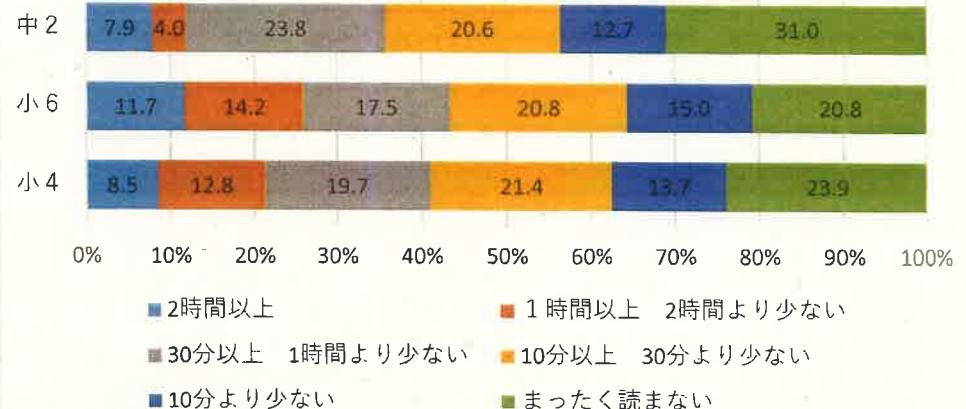
- ・H28年調査と比べ「まったく読まない」の割合は低くなっている。
- ・設問1と合わせて、小6は他学年と比べて読書が好きな人が多く、1時間以上読んでいる人が多い。（H28年調査では、学年があがるほど、長時間読書をしている人が多い結果だった）

3.2で「①から⑤」と答えた人に質問します。

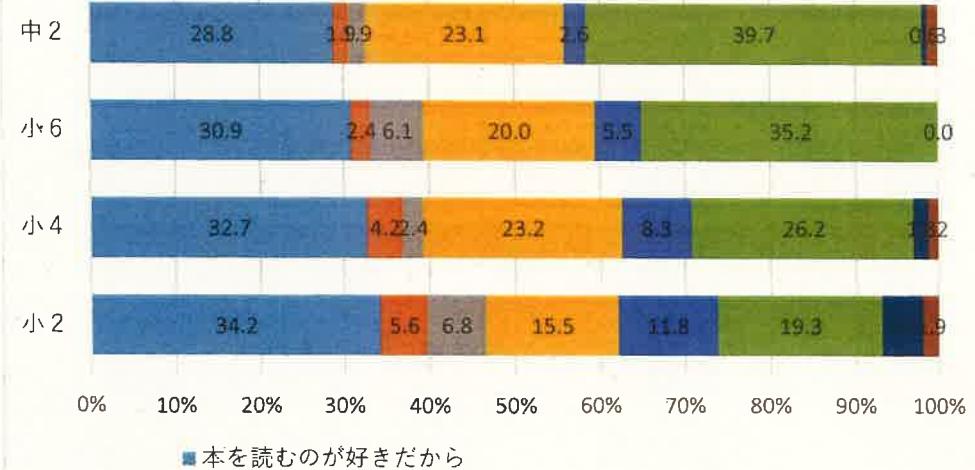
あなたが家で読書をするのはなぜですか。

	小2	小4	小6	中2
本を読むのが好きだから	34.2	32.7	30.9	28.8
友達や家族、先生などから本を読みなさいと言われるから	5.6	4.2	2.4	1.9
宿題や勉強があるから	6.8	2.4	6.1	1.9
暇な時間があるから	15.5	23.2	20.0	23.1
自分で調べたいことがあるから	11.8	8.3	5.5	2.6
読みたい本があるから	19.3	26.2	35.2	39.7
本を読んでいるとほめらるから	5.0	1.8	0.0	0.6
その他	1.9	1.2	0.0	1.3

2.あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、家でどのくらいの時間、読書をしますか。



3.あなたが家で読書をするのはなぜですか。



- ・学年があがるにつれ「読みたい本があるから」の割合は高くなっている。

《その他の内容》

(小2)

- ・本がとてもおもしろいから
- ・おもしろい本 こわい本
- ・えがじょうず かしこく
- ・しゅくだいのあとじかんがのこってるから

(中2)

- ・落ちつくから
- ・勉強にあきるから

4.2で「⑥」と答えた人に質問します。

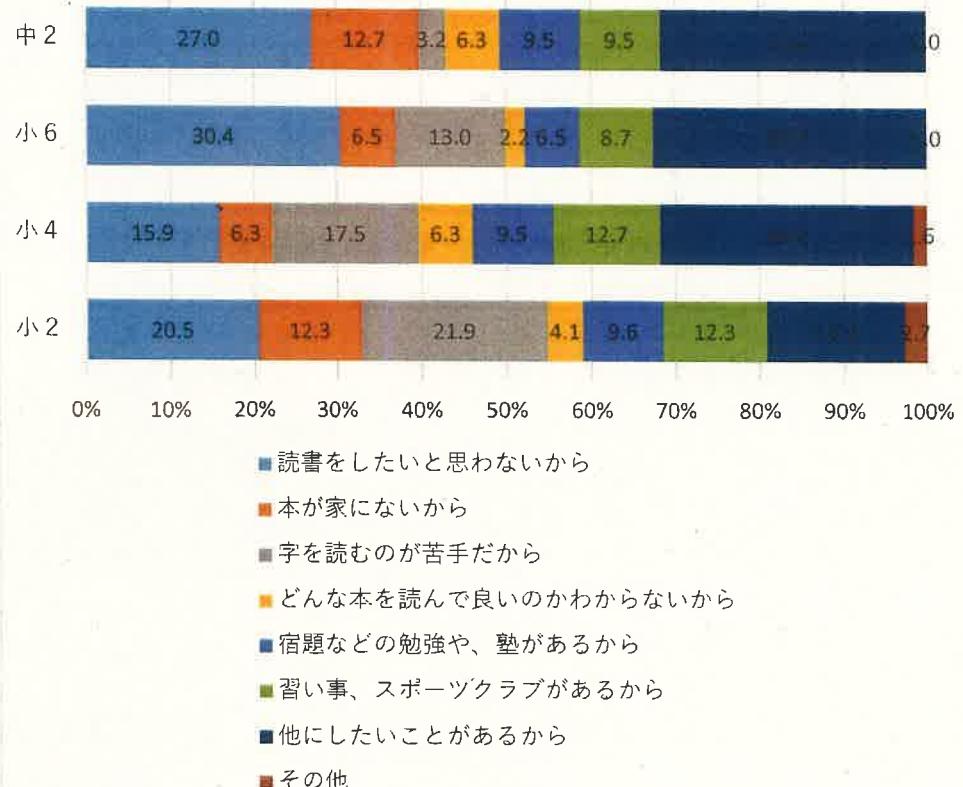
あなたが家で読書をしないのはなぜですか。

	小2	小4	小6	中2
読書をしたいと思わないから	20.5	15.9	30.4	27.0
本が家ないから	12.3	6.3	6.5	12.7
字を読むのが苦手だから	21.9	17.5	13.0	3.2
どんな本を読んで良いのかわからないから	4.1	6.3	2.2	6.3
宿題などの勉強や、塾があるから	9.6	9.5	6.5	9.5
習い事、スポーツクラブがあるから	12.3	12.7	8.7	9.5
他にしたいことがあるから	16.4	30.2	32.6	31.7
その他	2.7	1.6	0.0	0.0

- ・H28年度調査と比べ「他にしたいことがあるから」の割合が高い。
- ・「字を読むのが苦手だから」は学年が上がるにつれ、割合が低い。
- ・H28年度調査と比べ、小2の「どんな本を読んでいいのかわからない」の割合が低くなっている。

- 友達や家族、先生などから本を読みなさいと言われるから
- 宿題や勉強があるから
- 暇な時間があるから
- 自分で調べたいことがあるから
- 読みたい本があるから
- 本を読んでいるとほめらるから
- その他

4.あなたが家で読書をしないのはなぜですか。



«他の内容»

(小2)

- ・おじいちゃんちに行くから
- ・どれも見たことあるから

5.あなたは、休みの日（土曜日、日曜日、祝日など）に、家でどのくらいの時間、読書をしますか。

	小2
1時間より多い	25.4
1時間ぐらい	18.4
30分ぐらい	10.5
20分ぐらい	10.5
10分ぐらい	13.2
全く読まない	21.9
計	100.0

・平日より休日に本を読んでいる割合が高い。

5.あなたは、休みの日（土曜日、日曜日、祝日など）に、家でどのくらいの時間、読書をしますか。

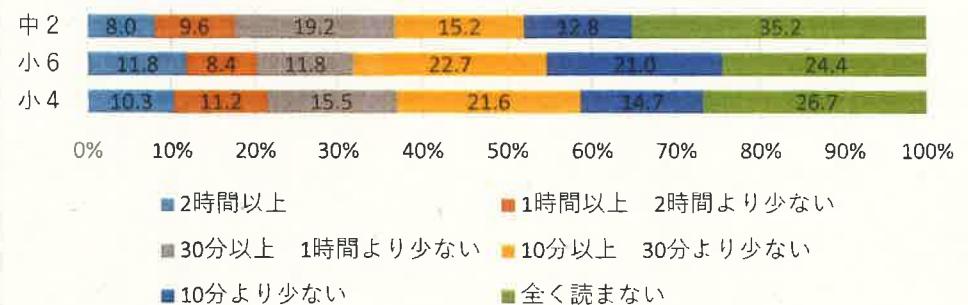


5.あなたは、休みの日（土曜日、日曜日、祝日など）に、家でどのくらいの時間、読書をしますか。

	小4	小6	中2
2時間以上	10.3	11.8	8.0
1時間以上 2時間より少ない	11.2	8.4	9.6
30分以上 1時間より少ない	15.5	11.8	19.2
10分以上 30分より少ない	21.6	22.7	15.2
10分より少ない	14.7	21.0	12.8
全く読まない	26.7	24.4	35.2

・小2と違い、休日は全く読まない割合が高い。

5.あなたは、休みの日（土曜日、日曜日、祝日など）に、家でどのくらいの時間、読書をしますか。

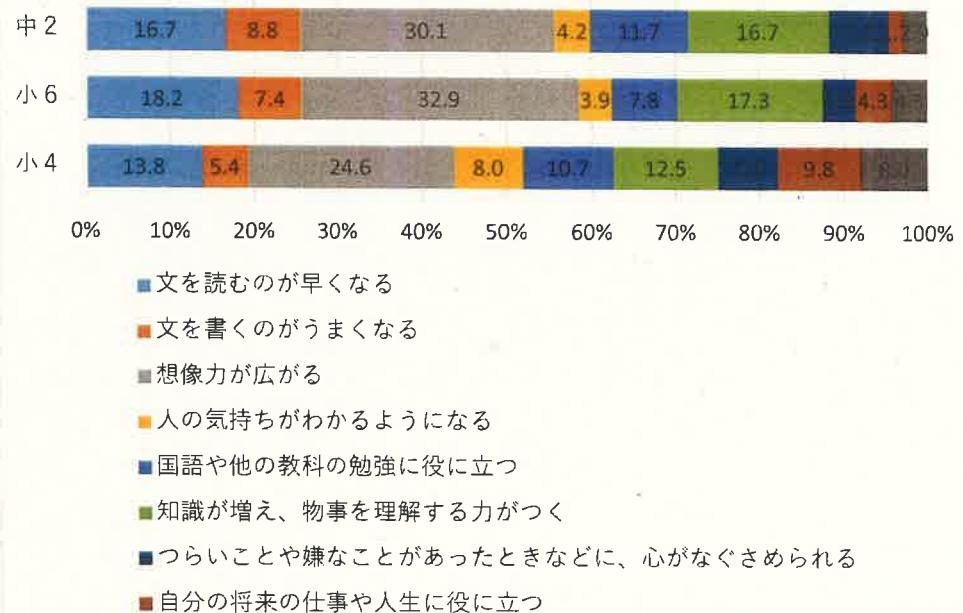


6.読書をすると、どのような良いことがあると思いますか。

	小4	小6	中2
文を読むのが早くなる	13.8	18.2	16.7
文を書くのがうまくなる	5.4	7.4	8.8
想像力が広がる	24.6	32.9	30.1
人の気持ちがわかるようになる	8.0	3.9	4.2
国語や他の教科の勉強に役に立つ	10.7	7.8	11.7
知識が増え、物事を理解する力がつく	12.5	17.3	16.7
つらいことや嫌なことがあったときなどに、心がなぐさめられる	7.1	3.9	7.1
自分の将来の仕事や人生に役に立つ	9.8	4.3	1.7
わからない	8.0	4.3	2.9
計	100.0	100.0	100.0

- ・H28年度調査と比べ、読書の良さを感じている人が多い。
- ・H28年度調査と比べ、「わからない」の割合が減っている。
- 特に中2が顕著。
- ・「想像力が広がる」の割合が高い。
- ・文の読み書きに影響すると考える人も増えている。

6.読書をすると、どのような良いことがあると思いますか。



小・中学校保護者アンケート集計

1.お子さんの学年を教えてください。（略）

2.ご家庭でお子さんは読書をしていますか。

	小2	小4	小6	中2
ほぼ毎日している	12.2	16.7	18.4	15.0
ときどきしている	54.1	45.6	37.8	41.6
あまりしていない	23.5	24.4	19.4	20.4
声をかけるとする	5.1	2.2	4.1	0.0
全くしていない	5.1	11.1	18.4	21.2
わからない	0.0	0.0	2.0	1.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0

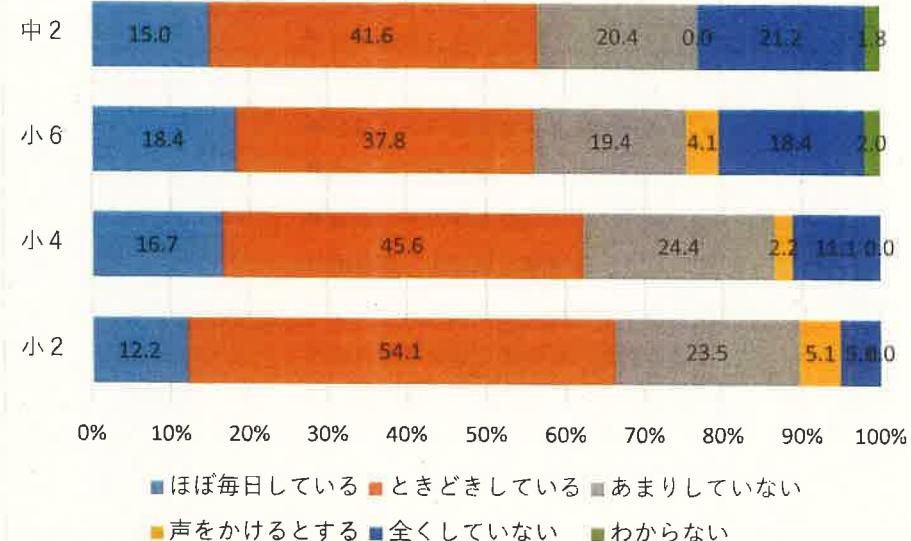
・子どもの調査では、小6が読書が好きな人が多く全く読まない人が他学年と比較した結果だったが、保護者調査では、「あまりしてない」「まったくしない」の割合が多い。

3.読書は子どもの心を育て、想像力や表現力などを豊かにするといわれています。

お子さんが本を好きになったり、すすんで読書をしたりするようになるためにあなたやご家族の方がされていることはありますか。

	小2	小4	小6	中2
絵本や本の読み聞かせをする	18.1	10.1	6.0	6.8
子どもと本のことについて話をする	15.4	9.7	15.1	7.2
子どもの周りに本を置いておく	14.6	13.2	11.0	11.6
図書館に子どもを連れていく	13.8	11.5	9.2	9.2
書店に子どもを連れていく	11.2	20.3	20.2	22.7
子どもが本を読んだらほめる	9.2	9.7	8.3	6.8

2.ご家庭でお子さんは読書をしていますか。



読書している姿を子どもに見せる	7.3	6.6	7.3	7.7
読書をするよう声をかける	4.6	9.7	7.3	9.2
特に何もしていない	4.6	7.9	13.8	18.4
その他	1.2	1.3	1.8	0.5
計	100.0	100.0	100.0	100.0

・H28年度調査と比べ、小2と小6の「子どもと本のことについて話をする」の割合が高くなっている。

・学年が低いほど図書館へ子どもを連れていく割合が高く、学年が高いほど書店へ連れていく割合が高い。

«その他の内容»

(小2)

- ・夜寝る前におしゃべりタイムか本と一緒に読むことをしている。
- ・子どもが読んでいる本について聞く。

・本をプレゼントする。

・小さい頃から「こどものとも0,1,2」→「こどものとも年少版」→「かがくのとも」を毎月定期購読しました。現在は「たくさんのふしぎ」を購読しています。これまで興味のなかったことや自分たちでは選ばないような内容が取り上げられており、とても勉強になります。

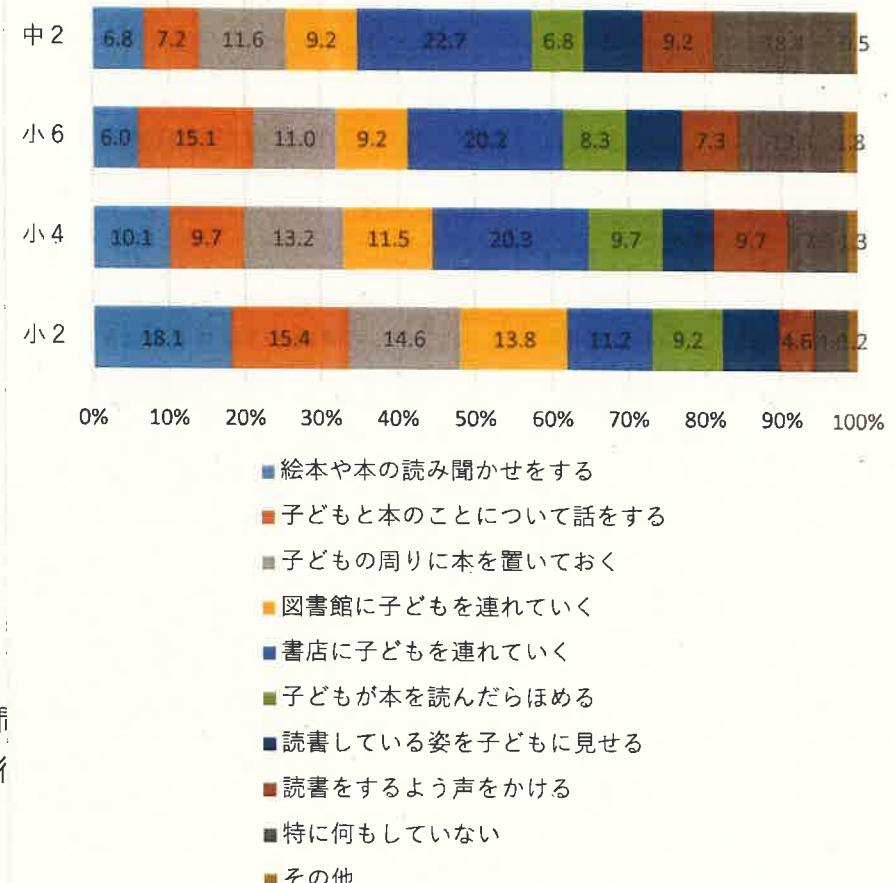
(小4)

- ・子供が読んでいる本について「どんな本?」「どこがおもしろい?」などと質問
- ・なかなか一緒に図書館へ行ける時間がないので、子供だけでも行っておいで(行)
- ・読んだ本の内容を話してもらう。

(小6)

- ・特別な日には(誕生日、X'mas)本をプレゼントとする。
- ・本の内容等話合う。
- ・本をよくプレゼントする。

3.お子さんが本を好きになったり、すすんで読書をしたりするようになるためにあなたやご家族の方がされていることはありますか。



- ・子どもが読んだという話に好奇な心で耳を傾け、感嘆し、傾聴する。
- ・学校の図書室は楽しいところだと話しています。
- ・赤ちゃんの頃から低学年にかけてたくさん読み聞かせました。今はもうほどほどにしたらと思うほど本が好きで毎日読んでいます。
- ・子どもが学校の図書館からかりてきた本を私も読む。

(中2)

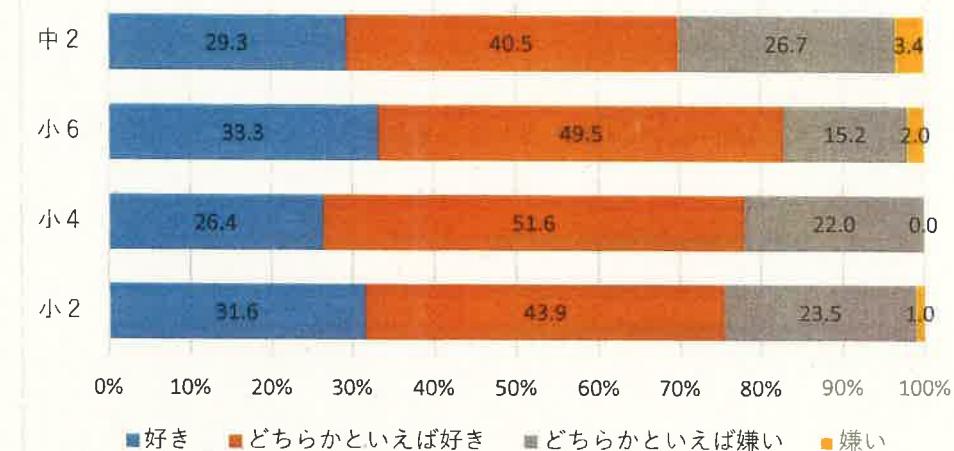
- ・子どもが自分で読んでみたという話に感嘆・共感・次の展開に好奇／期待を込めて、傾聴の間を持つ。
- ・子供が読み終わった本を読んでみる。

4.あなたは、本を読むのが好きですか。

	小2	小4	小6	中2
好き	31.6	26.4	33.3	29.3
どちらかといえば好き	43.9	51.6	49.5	40.5
どちらかといえば嫌い	23.5	22.0	15.2	26.7
嫌い	1.0	0.0	2.0	3.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0

- ・子どもへの同質問の割合と比例している。特に小6が顕著。
- ・H28年度調査と比べ、「好き」「どちらかといえば好き」をあわせると割合が高くなっている。

4.あなたは、本を読むのが好きですか。

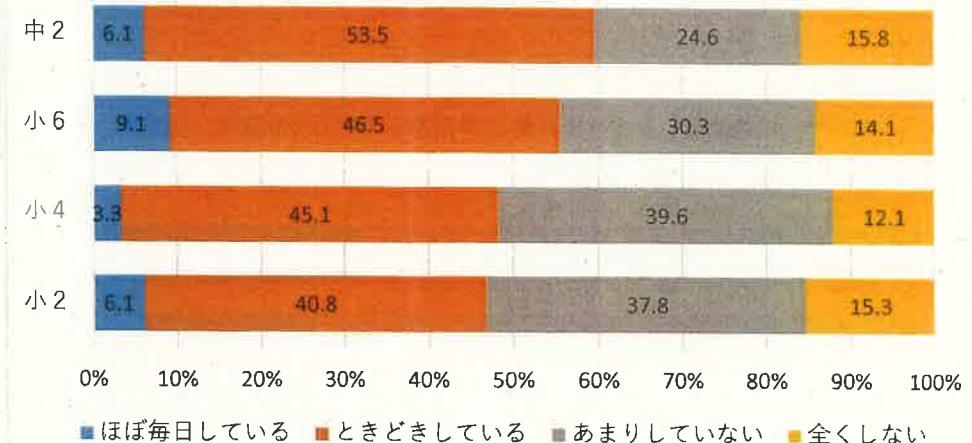


5 あなたは、ふだんどのくらい読書をされていますか。

	小2	小4	小6	中2
ほぼ毎日している	6.1	3.3	9.1	6.1
ときどきしている	40.8	45.1	46.5	53.5
あまりしていない	37.8	39.6	30.3	24.6
全くしない	15.3	12.1	14.1	15.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0

・高学年保護者ほど読書している人が多い。これは、H28年度調査と比べ逆転した結果。子どもへの同質問のデータとも逆の結果となっている。

5.あなたは、ふだんどのくらい読書をされていますか。



保育園保護者アンケート集計

1.ご家庭でお子さんに絵本の読み聞かせをしていますか。

	3歳	5歳
ほぼ毎日している	28.7	27.3
週に3～5回している	41.4	28.6
週に1～2回している	23.0	27.3
週1回未満	5.7	14.3
全くしていない	1.1	2.6
計	100.0	100.0

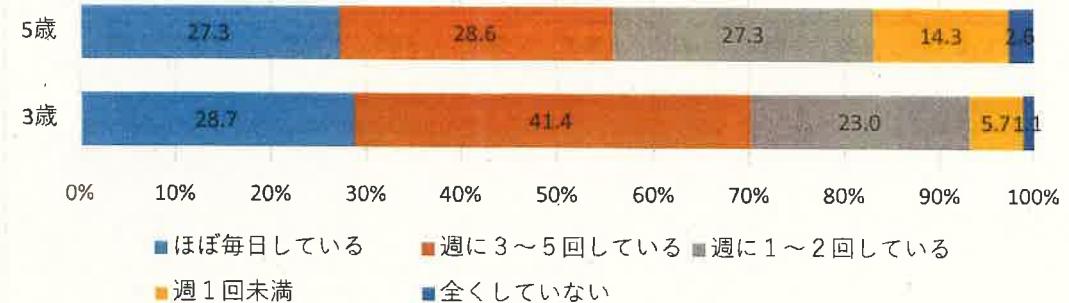
・H28年度調査と比べ3歳児の「ほぼ毎日している」の割合が低くなっている。(40%→29%)

2.「ブックスタート」でお渡しした絵本で、お子さんと楽しいひとときを過ごせましたか。

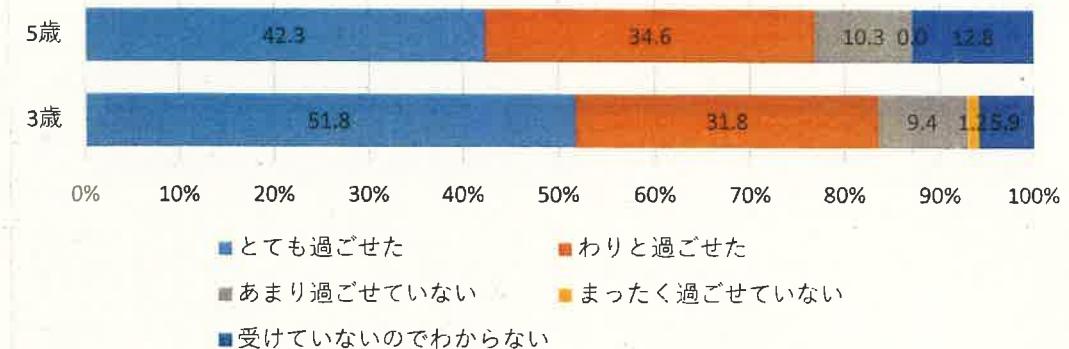
	3歳	5歳
とても過ごせた	51.8	42.3
わりと過ごせた	31.8	34.6
あまり過ごせていない	9.4	10.3
まったく過ごせていない	1.2	0.0
受けているのでわからない	5.9	12.8
計	100.0	100.0

・H28年度調査と比べ、「とても過ごせた」割合が高くなっている。

1.ご家庭でお子さんに絵本の読み聞かせをしていますか。



2.「ブックスタート」でお渡しした絵本で、お子さんと一緒に楽しくひとときを過ごせましたか。

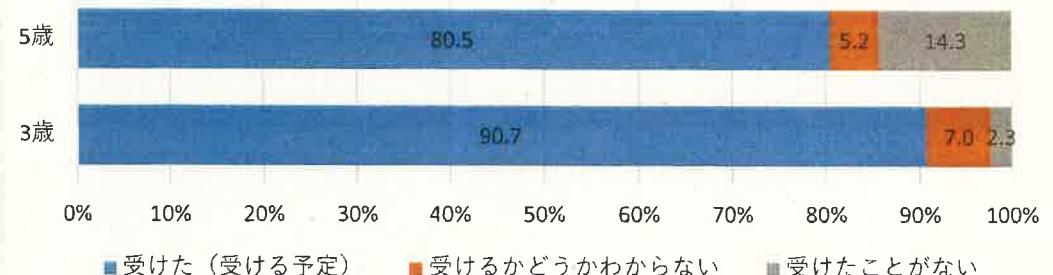


3. 「ブックセカンド」を受けたことがありますか。または受ける予定ですか。

	3歳	5歳
受けた（受ける予定）	90.7	80.5
受けるかどうかわからない	7.0	5.2
受けたことがない	2.3	14.3
計	100.0	100.0

・H28年度調査と比べ、「受けた」割合が高くなっている。

3. 「ブックセカンド」を受けたことがありますか。または受ける予定ですか。



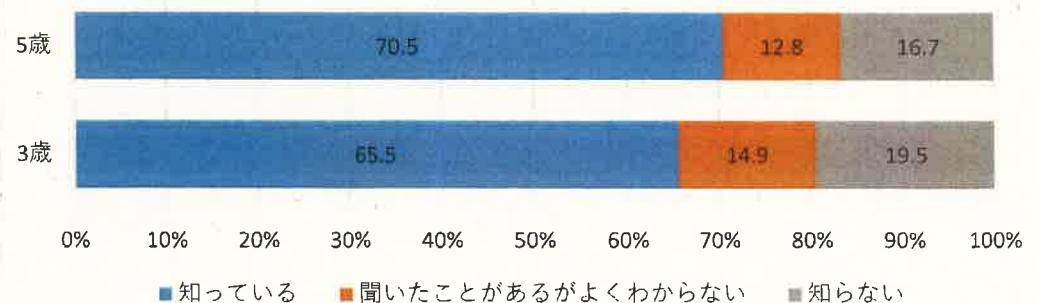
4. 「ブックサード」を知っていますか。

	3歳	5歳
知っている	65.5	70.5
聞いたことがあるがよくわからない	14.9	12.8
知らない	19.5	16.7
計	100.0	100.0

・H28年度調査では、3歳児保護者より5歳児保護者の方が認知度が低かったが、逆転している。

・H28年度調査と比べ「聞いたことはあるがよくわからない」が増えている。

4. 「ブックサード」を知っていますか。

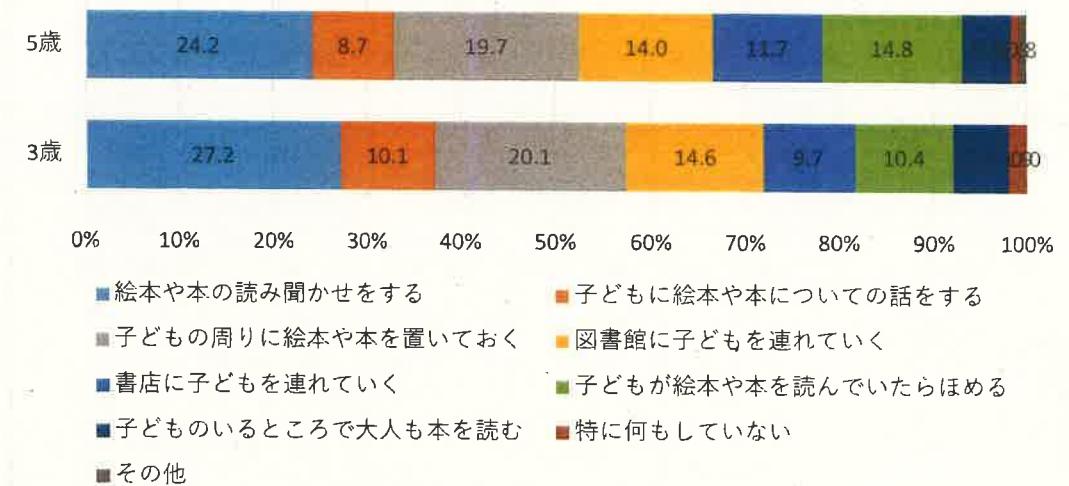


5.本を読むことや読み聞かせは子どもの心を豊かにし、親子や家族の絆を深めると言われていますが、そのためにはあなたやご家族の方がされていることはありますか。

	3歳	5歳
絵本や本の読み聞かせをする	27.2	24.2
子どもに絵本や本についての話をする	10.1	8.7
子どもの周りに絵本や本を置いておく	20.1	19.7
図書館に子どもを連れていく	14.6	14.0
書店に子どもを連れていく	9.7	11.7
子どもが絵本や本を読んでいたらほめる	10.4	14.8
子どものいるところで大人も本を読む	6.0	5.3
特に何もしていない	1.9	0.8
その他	0.0	0.8
計	100.0	100.0

・H28年度調査と比べて、3歳児5歳児の保護者共にすべての取り組みの割合が高くなっている。

5.本を読むことや読み聞かせは子どもの心を豊かにし、親子や家族の絆を深めると言われていますが、そのためにはあなたやご家族の方がされていることはありますか。



《その他の内容》

(5歳)

- ・絵本で読んだ内容についてその後子供と話し合う。自分が子供の頃好きだった本について話す。
- ・月1回福音館から絵本を購読している。

保護者アンケート回答

6.本を読んでいてよかった、役に立ったと思われるようなご経験があれば、教えてください。

(3歳児)

- ・生活の中で、本に出てきたモノや生きものについて子どもと話しているとき、子どもと同じ世界を共有できているように感じられるのでうれしいです。
- ・漢字を自然と覚えることができた。文章力も身につけることができた。
- ・暗記力がついた。物語を読んで、感情が表現できる様になってきた。
- ・情操教育。心が豊かになる。知識を蓄えれる。親子の会話が増える。「お花こちよこちよ」という本を読んだ後、実際に花と花をこちよこちよして、本の影響力はすごいなと思いました。
- ・現在12歳になる子供が、本が好きでよく読んでいます。子供の頃から、なるべく絵本を読んだり、月に1冊は欲しい本を購入したりしていました。小さい頃から本のある生活が、大きくなって本を好きになってくれることにつながったのかなと思います。
- ・本を読んで字を覚える。
- ・文字が読めるようになった。動物や物の名前が分かるようになった。
- ・赤ちゃんのころから読み聞かせをしていますが、今では絵本が大好きになり、自分で本を見るようになりました。簡単なものは娘が私たちに読んでくれます。文字に興味をもつきっかけになったと思います。
- ・本のない人生なんて考えられません。
- ・好きな内容なら、積極的に本を読む。
- ・感受性が豊かになったと思う。進んで本、絵本を読むようになった。
- ・語彙力がつく。想像力、思考力が高まる。
- ・子どもは絵本の内容をよく覚えているので話題にもなり、子どもにとって絵本は宝だなあと思いました。
- ・図鑑を読んでいて知識や興味が広がっているように感じる。テレビを見ていても、気になることがあれば図鑑を広げ、調べるようになった。
- ・本を読んで、覚えた言葉を話す、たのしんで伝えてくれる。
- ・色々な絵本を読むことによって、たくさんの言葉に触れることができた。何度も同じ絵本を読んで新しい発見をした時、とてもイキイキして話をしてくれる。
- ・子供がひらがなをすぐに覚えました。(文字にも興味がわいたようです)
- ・いつのまにか字を覚えていた。知識が増えた。(いろいろなことを知っている)
- ・ひざに座ったり、側にきて子どもと絵本を見たり読んだりすることで1対1の心地良い時間がもてたり、肌と肌のコミュニケーションもでき、仕事でつかれて帰ってくる母にとってもほっとできて元気のできる時間です。また、兄弟で並んで同じ絵本を見ている

姿を見るとほほえましくていやされます。

- ・野菜の本を読めば、親よりも野菜について知っていたり、動物の本を読めば、いろいろな動物を知っていたり、とても良いと思いました。
- ・自分の子どものころ好きだった絵本を今子どもに読み聞かせをすることにより、親と子で考えるきっかけにもなる。
- ・子育てをする中で、イライラしてしまう場面があります。でも、“あ、この場面あの絵本にもあったな”と思い出すことで、イライラが抑えられることがあった。
- ・子供が好きなものや興味がある事がよくわかるかなと思います。
- ・登場人物の気持ちを考えられるようになり、「何でこんなことしたんだろう?」「どうしてかな?」と自分で考えたり、「これは何て読むの?」とひらがなや文字に興味をもつようになった。
- ・親子のコミュニケーションに役立った。
- ・言葉を覚えるきっかけになった。
- ・コロナで登園自粛になった時も、図書館で借りた工作やクッキングの本を使って、子どもと楽しい時間が過ごせました。
- ・ことばをおぼえて語らいが増えた。
- ・絵本が好きになってくれたので、図書館に行くことを喜んでくれるようになった。
- ・上の子は、ずかんと草花をしらべたり、好きな本をかりてきて読むことを楽しめるようになってきた。下の子はとばしてよみたかるのでまだまだですが…。
- ・言葉が豊かになる。文章を書くとき苦労しない。
- ・言葉を覚えるのが、早く、日常生活の中ですぐ子供が使っているのを見て絵本があつて良かったと思いました。
- ・家で読み聞かせをしていて、小学校のお話ボランティアに参加しようと思った。子どもが絵本に入り込んで聞いてくれるのが嬉しいと感じた。

(5歳児)

- ・外で見つけた虫を「これ絵本にあったやつだ!たしか○○を食べるんだよね」など、実物と本で知ったことを結びつけで自身の知識となった。この繰り返しが重なり、様々な分野の本に興味を持ったり、本で調べると何でも載っていると思える経験となった。
- ・文字を覚えるのが早かった。教えていない表現ができるようになっていた。
- ・時間のある時のみしか出来てはいないが、字を覚えようとしている時期だったのか、一字一字共に読み、早くに字が覚えたと感じました。
- ・いろんな事柄について知ることができる。知識が増える。
- ・子供も本を読んでくれるようになりました。たまにですが。
- ・好きな事なら積極的に本を読む。
- ・時間を決めていなくても、読み始めると、すぐに寄ってきて、一緒に楽しめる。

- ・子供が自分に起きたことや理解したことを親に話すときに読んだ絵本にたとえて話してくれる。いろんな絵本のいろんなタイプの絵に感しんを持ってアートセンスをみがく。絵本の内容についてもっとくわしく話し合える。例：世界の国々、友情、感情、して良いこといけないこと、他。
- ・親子の時間がもてた。忙しい時ほど読んであげるよう心がけたことで、親子の時間となつた。
- ・動物や昆虫図鑑が好きで、虫や動物の名前をおしえてくれたり、字を読む事を、苦手とせず、楽しんで学べているので良かったと思っています。
- ・語彙力や知識が増えたと思う。
- ・子供の知識が増えた。絵本についての話しができるのでもりあがつた。
- ・子供の知識が増えた。絵本についての話しができるのでもりあがつた。(コミュニケーションがとれる)
- ・字に興味をもってくれた事。
- ・想像力が豊かになったような気がする。語彙が豊富だと思う。いろんなジャンルに好奇心が持てる。
- ・私自身が絵本大好きなので、今まで読んで自分が好きな絵本を子どもに読んであげられる。一緒に楽しめる。
- ・想像力がとても身に付いたと感じる。日常生活の会話の中で、大人が想像しないようなイメージを伝えてくる事がある。
- ・上の子は本を読むことで文字を理解してよむ、かくがはやかったです。
- ・色や文字に興味をもつようになった。人や動物、自然を大切にしようと思う気持ちがうまれていた。又、言葉に出して言っていた。
- ・絵本を読んであげると好きな絵本やおもしろいフレーズがかる本はくり返し読んでもらいたがり、同じことばを言ってみたり、日常の中でも共通の話題のものになったりして、ことばの意味をわかって使ったりするようになってきた。
- ・自分で絵本を上手に読みます。読み聞かせをあまりしてもらっていない、2才上のいとこよりも上手に音読ができています。
- ・生後2ヶ月頃から絵本を読み聞かせていて、そのおかげか絵本が大好きになった。まだ字が読めない2~3歳頃、本の文章を覚えて、ひらがなやカタカナ、数字、アルファベットが読めるようになった。気になることや知りたいことがあると図鑑そひらいで調べるくせがついた。下の子(2才と7ヶ月)たちにも喜んで自分から絵本を読んであげている。おもちゃはすぐに飽きるが絵本は何回でも読んでいる。
- ・植物の絵本を外に持って行き実際の花や草、虫などとてらし合わせてあそんでいてよかったです。
- ・ひらがなやカタカナをすぐにおぼえてスラスラと心をこめて読めるようになってきた。
- ・ぼうしを嫌がったり、ハミガキ等嫌がってしない事を絵本と一緒に出来たねでたくさん

ん出来るようになった。楽しく嫌な事→出来るになった。

- ・想像力がついた。
- ・上の子が友達となじめないタイプだったので、本と友達になればいい。知識を増やしていきなさいと言い続けました。学校の休憩時間も、本を読んで過ごしたようです（小説やまんがやいろいろ）。学校生活が頑張れたと思います。
- ・TV をみる時間が減った。
- ・自分が実際に経験できないことを読書を通して知ることができる。夫の仕事をある程度把握しているつもりだったが、夫の仕事と同じ職業の主人公の本を読んで、そんな仕事をしているのか！？と驚いたり納得することがあった。
- ・小さな時から本に親しむ習慣がついてとても素晴らしいと思います。今は年長で少しずつ字に興味がでてきているので、自分で文字を読む楽しさを味わっていって欲しいです。
- ・日常生活の中で過ごしていてなにげない会話の時に「絵本でもあったね」と話をする事が出来る時。
- ・兄妹の中で、一番読み聞かせをしている妹は早い段階で文字や数字が読めるようになり、感受性も豊かに育っていると感じます。

(小学2年生)

- ・ひとつのことに集中する効果があったように思う。場面、風景、人物など思い浮かべ、想像する力がついたと思う。
- ・漢字の読み方が分かる。
- ・雑学・人の心、相手の気持ちなど考え感情豊かになれると思う。
- ・イメージがふくらむ。子どもとの話が盛り上がる（同じ本を読んでいる時）
- ・ストレス解消。知識を得られる。新しい世界観。
- ・色々な知識が身に付く他、様々な業界の方の考え方や経験談を知る事が出来、とても参考になった。
- ・日常生活での語りが増えて自分の気持ちを言語化することができるのが一番よかったです。ビジネス上でも、文章から伝えたいことを理解し、最短で最適解が導き出せる力も身につきました。
- ・自分の知りたい知恵を教えてもらえる事。
- ・短い小説が書けるようになった。
- ・図書館に行って、それぞれの楽しい時間が過ごせる時はよかったです。
- ・言葉や漢字を覚える。
- ・子育てについて本を読むことで冷静に受け入れれる。
- ・ふとした場面で思い出し教訓になる。
- ・私自身は家に帰ればテレビがついているという生活を送っていました。テレビがつい

ていると、いろいろな情報が入るので読書をしない子どもでした。しかし我が子が生ま
れてからはリビングにテレビがなく、ほとんど見ることはありません。そのせいか、子
どもたちは本が好きで、たくさん読んでいます。（どちらかといえば、本より新聞の方
がよく読みますが…）そのおかげか、まだ習っていない漢字が読めたり、初めて読む文
章をあまりつまることなく読めている気がします。

- ・疑似体験ができる。色々な考え方を知ることができるなどなど。知識や考え方の幅が
広がり、人生が豊かになると思う。
- ・悩む事が答えがでてきたとき。
- ・文章を読むことが苦手でしたが、読むコツがわかるようになり、楽しく本を読めるよ
うになると、漢字も少しづつさらに覚えるようになり良かったです。
- ・いろいろな言葉や漢字の勉強になった。
- ・知識が増え、話題が豊富になった。
- ・気持ちが優れない時に本を読むと落ちつきました。
- ・クリスマスにサンタさんはどうやって世界中の子供達にプレゼントを配っているのか、
『ラッセルとクリスマスの魔法』etc
- ・自分が教えてないことでも、本で発見して、教えてくれる、そういうことは、子供は
忘れないで、いい事だと思う。
- ・子供の頃から読書が好きだったので、本から沢山の世界を教えてもらった。大人にな
ってからも何かを学ぶ時は本を何冊か読んで理解するクセがついた。
- ・子育てや、物事のとらえ方に良い影響があり、結果、日々の生活が充実した。悩みが
スッキリした。
- ・今までに自分が読んでおもしろかったものを子どもに教えてあげられる。
- ・心が病んでいる時に、たまたま手にとった本に助けられたことがあります。病んでい
る原因が分かり、もやもやが整理され、読み終わるとスッキリしました。
- ・色々な情報を得ることが役に立った。
- ・文章がスラスラ読めるようになっている。
- ・TV 等から見て感じ取ってしまうイメージとは全く違い、自分が造り出すイメージ、一
つの世界が出来る（オリジナル）。また、表現や文章、漢字など勉強になりますし、知
識が増えるので本の力はすごいと思います。
- ・TV を見る時間が減った。
- ・思いつめた時は本を読んで答え？に導いてもらえるような気がして読む時があります。
- ・本を読む事で想像力が身に付いた。
- ・読めない漢字を覚えられる。
- ・子供の頃、図鑑に載っていた蝶々の名前をクラスで自分だけが知っており、先生に褒
めてもらえたこと。何か落ち込んだり、迷っている時、図書館や書店に行くと、前向き
になれる言葉や、解決のヒントが載っている本に出会えること。

(小学4年生)

- ・知らない漢字を覚えられたり、わからない言葉を辞書を引いて意味を調べ、知識と辞書を早く引けることを身につけました。
- ・自分以外の知識や体験を学ぶ機会になる。物語を読むことで内面が豊かになる。
- ・本は人生の先生であり、パートナーでもあります。
- ・いつも常にすべて役に立っている。
- ・本を読む事で字を覚えて絵も描く参考になったと思う。
- ・子供の頃は本が好きで漢字が良く覚えれたりしました。興味のあるテーマの本では勉強になります。
- ・悩む事の答えが出てきたとき。
- ・苦手だった読書も楽しいと思えるようになり、沢山読むことで、読むペースや漢字もわかるようになりました。
- ・読み解力が増す。語彙が増える。想像力が鍛えられる。
- ・仕事に役立つ知識が身についたり、偉人の経験等を疑似体験することで思考がより深まったりしました。
- ・漢字を覚えられたり、単語の意味や使い方を学べる。
- ・言葉の勉強になる。読みだすと止まらないという達成感。
- ・お腹にいる時から胎教にと、絵本を読んでました。生まれてからも、また寝返りが出来ない頃から…。その為か？自分で、早くに興味を持ちはじめ、文字を読んだり書いたりがはやかったように思います。今では文庫をよんでいて、語い力が増えてきていると思います。
- ・子どもの表現力を豊かにすることができると思った。
- ・雑学が身についた。
- ・いろいろな視点で物事を考えられるようになったり、ボキャブラリーや表現力もついたように思います。単純に、知識としても、深堀りして覚えていたり、本を読んでいて役に立たなかった事は逆にひとつもないように思います。
- ・本を読むと知らない言葉や読み方の分からぬ漢字に出会う。それを調べることで、自分の知識も増える。自分と違う生き方、考え方などを知ることができる。
- ・物語を読むとふだんの生活から離れて異世界に旅に出ることができる。専門書を読むと知識が広がり、思考が深まる。
- ・子どもに絵本を読んであげることで、日常の中で共通の話題になったり、絵本を通して子どもが知らなかったことに興味がもてるようになった。子どもも“本の中にはおもしろいことがある”と思って見る（読む）ようになってきたと思う。
- ・普段使わない言葉を覚えたり、漢字を覚えた。
- ・今はなかなか読む時間がなく読めてないですが、こども六法全書で法律を学べたり、

人物を読んで歴史を知れたり、子供が嫌がるしぐさを絵本で覚えさせたり、想像の世界へ行けるので楽しいです。

- ・言葉をおぼえられること。想像力、表現力が豊かになる。
- ・漢字がほぼ覚えられると思います。
- ・小・中学生の頃よく本を読んでいて、文章を早く読む力がついたと思う。また、子育ての時に子供と「昔この本読んだよ、同じだね」等会話が弾んだ。
- ・知らないかったいろいろな言葉や言い回しを知ることができたり、行ったことがない土地や世界の知識を得ることができ、興味や関心をもつものが増えたこと。
- ・このアンケートはマンガや雑誌は除いていますが、マンガや雑誌を読んで知識を得たこともあると思います。

(小学6年生)

- ・(国語テストの) 読解力があると思う。上の子のテスト結果と6年の子のテスト結果に差が出ている。上の子は暇をみつけては図書館で借りて何冊も何冊も読む。
- ・小さい頃から本のある生活を心掛けていました。大きくなりゲームやマンガ本など見る機会も増えてきましたが、読書をしたり欲しい本があると言うと嬉しく思います。小さい頃からの習慣は大事だなと感じています。
- ・国語が苦手ではなかったので、読書をすることにより、自然に難しい漢字を覚えたり、言葉の言いまわしや読解力も養えていたのだと思います。
- ・漢字が覚える。
- ・心の支えになるような言葉に出会うことができた。文章を書くときに役に立つ表現を身につけることができた。
- ・知らない事が分かる。想像力が豊かになる。
- ・漢字をおぼえるのに役立つと思う。想像力がふくらむ。
- ・昔々、読んだ本の話をしてやれる。
- ・気持ちが落ち着く。
- ・本の中の世界に入り込んで、楽しめる。知らないことを知ることができる。
- ・知識が深まったり、自分が体験できない事が知れるのが良い。最近は料理や子育てについて役に立つ。
- ・新しい知見が得られる。
- ・漢字を覚えられたり、単語の意味や使い方を学べる。
- ・国語の勉強(漢字)に役に立った。文章問題の理解力に役に立った。
- ・自分の知らない外国の文化、風習、くらしを知ることができる。ストレス解消ができる。
- ・知り合いと、本の話題で盛り上がる。
- ・知らない言葉や漢字を知る事ができる。映画やドラマで観るより本を読む方が作品の

世界観を知れる。

- ・自分が読んでおもしろかったものを子どもに薦めることができ、話もできます。
- ・想像力がついた。
- ・原作を読んでいる物語がドラマや映画になると、また違う角度から楽しめていい。料理も生活も生き方も様々な事が知れる。
- ・想像力が広がった。知識がふえた。

(中学2年生)

- ・今のようにインターネットもなかった頃、悩んだり壁に当たったりしたときは、いろいろな本を読みました。本の中に生きるヒントが必ずありました。
- ・知らなかつたことを知れたときの喜びがあります。生活に潤いが生まれます。
- ・自己研さんで本を読んで仕事に役立つ。
- ・本を読んで、漢字の読みが分かったことがあって良かった。
- ・国語の勉強（漢字）や文章問題の理解などに役に立つ。
- ・新しい知見が得られた。
- ・知らない分野の知識を得る事が出来た事。
- ・知識や語彙力がつく。
- ・知らなかつた知識を得る事ができる。想像力が豊かになる。
- ・集中力を高めれることができる。
- ・退屈することがない。待ち時間等の空き時間を有効に使える。
- ・色々な考え方や物の見方、他人の人生などが追体験できる。
- ・文章を読む力を持つ事が出来る。
- ・漢字力や想像力が身についた。
- ・役に立つというか、色々な楽しさ、感動、こわさなど、実体験では味わえないことを本を通して感じることができる。
- ・今は中学生ですが、小さな時から読みきかせや本を借りる習慣がついているので、本が大好きです。本の内容についての話をしたり、おすすめの本を紹介したりします。
- ・就職の面接で読書について質問された。
- ・文章への理解力が上がり、学校での成績が良かったように思う。知人と本についての会話が盛り上がる。
- ・子供が学校で人気のある本のストーリーを教えてくれるのが楽しいです。職場の朝礼で、「何か一言」発言しないといけない時があるのですが、ネタが思いつかない時は、本からのうけうりをしゃべっています。
- ・自分の経験していない事や事象にであえたり、言葉の引き出しが増える。テレビのクイズ番組でほとんど答えられる。
- ・子どもが小さい頃は絵本の読み聞かせをよくしていた。大きくなつてもその絵本の話

題が出るが、親子で楽しい会話がはずむ事がある。

- ・語彙力が鍛えられる。知識が身につく。

○ ご意見をお聞かせください。

(絵本読み聞かせや保育所の絵本貸出、読書や図書館のことなど、何でもけっこうです)

(3歳児)

- ・ブックスタート・セカンドなどでいただいた絵本を6ヶ月から読み聞かせをしていますが絵本が大好きです。
- ・色んな本を読んでほしいと思い、図書館にもよく行きますが、保育園の図書コーナーでも毎日のように色んな本との出会いがあるようありがとうございます。
- ・大山町立図書館で、時々本をかりているのですが、子供が興味をもった分野の本を全部よんでしまった時に、図書館の方が鳥取市の図書館の方からもとりよせて下さって、親子でとてもうれしかったことがありました。
- ・近くに図書館本館があるので、たくさん連れて行ってあげたいが、仕事が忙しすぎてなかなか行けません。せっかく良い図書館があるので利用したいです。
- ・図書館が身近にあり、子どもにとっても、好きな場所、行きたい場所であることがとても良いと思っています。いつもありがとうございます。
- ・自分で借りてきた本を「読んで」と言って読んでいます。何回か読むうちに本の内容を覚えるので、一人で声をたして読む時があります。
- ・保育園の絵本の貸出を毎週楽しみにしているのでこれからも続けてもらいたいです。
- ・保育園での絵本の貸出し、毎週楽しみにしています。家で読むのが待ちきれず、保育園の絵本コーナーで読んでから帰ります。
- ・図書館など本の貸出の宣伝をもっとして欲しい。行きやすい、入館しやすい環境を作ってほしい。
- ・公民館の図書館の蔵書をもう少し増やして欲しい。
- ・毎週の保育園からの本の貸し出しが、ひんぱんに図書館に行けないので助かっています。
- ・名和さくらの丘保育園の週1回のかし出しは、以上児は2冊にしてほしい。(きやらぼくは2冊でした)
- ・このアンケートの記述方法がわかりにくいです。アンケート上部は空白でいいですか?
- ・おはなし会に参加して、土日に楽しい時間を過ごせた。子どもにはたくさん本を読んでほしい。

- ・保育所の貸出でシールの色によって借りる借りられないの年令（学年）の制限をつけているのは、もったいない気がします。子どもの読んでみたいという気持ちを大事にした方が良いと思います。（対象年令が上すぎて分からぬという経験も良いのでは）
- ・絵本に興味がない子もいます。そんな子が興味が沸くきっかけや取り組みがあると良いと思います。
- ・図書館で、親が子どもへ絵本を選んで借りる機会が多いので、「〇歳向け」などの表示やコーナーがあると選びやすいです。
- ・絵本の読み聞かせの会があるのですが、土曜日は仕事があり連れて行ってあげられないのが残念です。日曜日だと行きやすいです。支援センターでも貸し出しがされているのは良いと思う。
- ・ブックスタートやブックセカンドを利用してどんな本をえらんだら良いのかがわかる事がすごく助かりました。
- ・ブックスタート、ブックセカンドまで利用させて頂き、本を読むきっかけになり、子どもも親も喜んでいます。絵本を買うのは高い上、子どもが1回であきてしまったりするので、気軽に本とふれ合う機会になり、他のシリーズも読んだり、もらった本は子どもも愛着をもって何度も大切に読んでいます。
- ・保育園での絵本の読み聞かせが好きなので、家でも様子を教えてくれて、嬉しいです。
- ・図書館を利用するのが好きなようなので、これからも利用していきたいです。
- ・保育所での絵本の貸出しは、なかなか子供を連れて図書館に行けないので助かりますし、家で絵本を読む習慣が出来て良い。

(5歳児)

- ・保育園から週2冊絵本が借りれたり、図書館が近く散歩で行つては絵本の読み聞かせをしてもらえたりと、大山町は絵本が身近にあり大変ありがたい。また自分たちでは選ぶことがなかなかないような本を読んでもらうことも多いため、流行に流されるだけでなく、本当に良い本に出会わせてもらえ、とてもありがたい。
- ・家、保育園の近くに図書館があり、小さい頃から図書館があたり前にある環境をとてもありがたく思っています。
- ・自宅ではなかなか読んであげることが出来ない。園で読んでもらっている様子でありがたい。
- ・保育園で子供が「お母さん、これ読んで」と選ぶ本は結構ナンセンスで突拍子もない内容のものが多く、大人の私からしたら驚くことがあります。絵が好きなのか、言葉のリズムが面白いのか、不思議ですね。
- ・図書館で、本の紹介などのコーナーがあると、子どもも喜びそう。
- ・読み聞かせを親にも聞かせてアイデアもらったり、うまい親に多勢の子供たちにしてもらったりする。絵本の絵をまねたお絵かき大会。（保）の発表会が絵本をベースの劇

にしているのはすばらしい。

- ・現3年生の長男の時にはブックセカンドを受け、本児の時にも受けようと思っていたのですが、お知らせ等はありましたっけ？？ブックサードはこれからですか？？保育園の絵本貸出しは、とてもありがとうございます。
- ・もっと絵本を読む、見る時間があるといいなど、子供が話しています。本にふれる時間を、少し多くしてほしいかなと思います。
- ・ねる前に絵本の読み聞かせをしてますが、ねる時と同じ照明で薄暗い中絵本を見せることははたして目に悪くないが心配になります。でも明るい所での読み聞かせは睡眠への導入になりにくいとも思いますし。読み聞かせと睡眠導入はかけ離して考えるべきなのか…。
- ・年齢の小さな子に向けての取り組みはとても充実していると思いますが小・中学生むけに学校教育とは違う（学べない）プロの文学や詩、哲学、法などに図書を通じて学べるといいなと感じます。
- ・ブックセカンドを選ぶ時、3番目の子になると持っている本ばかりになってしまったのでもう少し種類があると嬉しいなと感じました。できればですが…。
- ・移動図書館を沢山走らせて欲しい。大人子供問わず、必ず需要はあると思う。地域の方々とのコミュニケーションが取れる。
- ・週1回の保育園からの絵本貸出を楽しみにしている。絵本が自分で読めるようになってからはなかなか読んであげることができず、週3～4回くらいに読んであげれるよにしたい。興味があることを伸ばしてあげたいので図鑑や本をたくさんそろえている。
- ・保育園の絵本の貸出を毎週楽しみにしているので、とても良いコトだと思う。なかなか図書館に連れていくないので助かっている。
- ・なかなか読んでやることができないですが、毎週保育所、図書館からの貸出があり、本にふれる機会があることは感謝しています。
- ・保育所の絵本の貸出は、なかなか子供を連れて図書館に行けないので助かります。絵本があるので家の読み聞かせも習慣になりました。
- ・以前住んでいた市では、ブックスタートはありましたが、大山町はブックセカンド、ブックサードもあるなんて知りませんでした！本を読む事に力を入れておられて、すてきだと思います。
- ・おはなし会などには、なかなか行けなくて。コロナ以前も、人混みに行くのが苦手なので子どもには申し訳ないと思いつつ…。オンラインの読み聞かせなどは、本当に伝わるんでしょうか。心の栄養になるのであれば、大山町のTVで絵本の時間があればみてみたい。
- ・アンケート用紙の答案の書き方が分かりにくい。
- ・家が図書館から遠いのでひんぱんに通いにくい。コロナの影響で本の貸し出しが4週間になった時、一度にたくさん借り、長く読めたのがよかったです。

(小学2年生)

- ・図書館本館は広くて気持ちいいです。時々利用しています。小学校での読書イベントが多くあればいいと思います。
- ・昔話が自分の子供の頃と内容が違う作品があるので変えない方が良いと思う。
- ・今の子ども達の気持ちを読書にむかせることは、ハードルが高い。周囲の大人も、読書以外の事柄に興味をもけており、大人も子どもも読書離れはすんでいくのは間違いないなく、そもそも国や教育も読書に重きを置いていないのを保護者として痛感している。
- ・よく本屋に行くと、おもしろい系の図鑑（ぶ厚いものではなく、マンガの単行本のようなサイズで絵が多め）をよく欲しがります。たまに買うのですが、いろいろ見てみたいので図書館にもふやしてほしいなあとと思いました。
- ・生活時間や精神的に余裕がないと読書につながらない所もあると思います。家庭の背景は様々で、子どもと親のタイミングと意識やコミュニケーションや愛情の基盤など、読書推進の土台はたくさんある気配を感じました。
- ・子どもと図書館に行ったとき、子どもはどの本を選んだらいいかわからず、おすすめの本が棚にかかげてあって参考になりました。
- ・学校の図書室をよく利用しているようです。
- ・平日はなかなか宿題も多く、読書をさせる時間がとれない気がします。読書の宿題など、次の日には、簡単な感想文の宿題などあれば、もう少し読書の機会が増えると思います。
- ・読書はさせようとしてするものではないと考えている。兄弟がいる場合など、外で体を使って走り回って豊かになれば良いし、同じ環境でも本を読む子は読み、読まない子は読まない。本を読む子供が良いという価値観を集団生活の中で子供に教える事に疑問を感じる。
- ・図書館でのイベントをもっと増やしてほしい。作家さんの講演会とか、絵本の読み聞かせワークイベントなど。
- ・大仙公民館の図書館、愛用させて頂いてます。
- ・コロナの前は、2週に1回、図書館に行っていましたが、今は控えており、家ではあまり読まなくなりました。本は読む方でしたが、本離れしそうで心配です。学校では読んでいるようですが。
- ・自分が興味のある本は読もう！！読みたい！！と思います。子供も同じだと思うので、それを見つけるお手伝いはしています。
- ・小さい時から（我が子）よみ聞かせは大切だと認識して何度も試みましたが、結局、本人の興味がなく聞けない状況でした。今でも読書は苦手で読解力も弱いですが、今頃になって、読みたくないけど聞きたいになってきたので読み聞かせをしています。

聞ける状態→楽しみにする状況→本に興味を持つ様になりつつあります。図書館の本（内容）が充実すると嬉しいです。

- ・解答用紙の書き込み方が分かりにくい。

(小学4年生)

- ・子供にも、読書好きになってほしいけれど、なかなかうまくいきません。オススメの本を渡しても、あまり読んでくれないので、本嫌いの子にどのような本を読ませていいのか、教えてほしいです。
- ・図書のことだけではなく、芸術やまちづくりに関する事にも取組まれており、大変素晴らしいと思います。
- ・子供が読んだ本は感想あるいは感想文を要求したほうがいいと思います。
- ・電子書籍の貸出を充実させてほしいです。
- ・私自身が読書好きではないので子供にもすすめなかつたですが、子供は国語（読解力、漢字読めない等）が苦手です。読書にふれ合っていたらかわっていたかも…と思ってします。
- ・問3 ①は小さい時、⑨は今現在。
- ・できれば、毎日読書の時間を決めて、読んだ内容の中にいいと思った文章や単語などをノートに書く、宿題としてやって欲しいです。
- ・小学校の図書室がどのくらいの規模か、入ってみたことはありませんが、子どもが「もう借りるもののがなくなった」と言うこともあります。やはり、6年間で読み切れない程の量の図書室というのはむずかしいものでしょうか…。
- ・仕事は忙しいが読書は子どもの頃から好き。映画化された作品より本の方が内容が深くて、世界観にひたれる。
- ・テレビの映像が楽になっているが、読書のよさを今一度考え直して読む楽しさをよみがえたいです。

(小学6年生)

- ・子どもは小学校の図書館で本を借りて、よく読んでいるようです。読書の習慣が今後も続くと良いです。
- ・小さい時は読み聞かせしていたが今はしていない。スポ少（練習）や学校宿題が忙しくて読めないらしい。
- ・小学校の図書室は、とても明るく居心地が良さそうで、本を選ぶのが楽しくなるような工夫がされていてとても良いと思います。ブックスタート、セカンド、サード、保育園での本の読み聞かせや貸し出し等、小さい頃から本に触れる機会がたくさんあることで、自然と読書の習慣が身に付くのではないかと思います。
- ・子どもは図書館に行くのが大好きです。このまま読書好きな子になってほしいです。

- ・名和の図書館の本は古い本が多く、又、陽が入るためか日焼けして古びて見えるのが悲しいので対策して欲しい。
- ・いつもお世話になっています。本屋さんには専門書も子どもにとりよせてもらって助かります。
- ・中学生迄はよく本を読んでいた。高校は勉強が忙しく、あまり読めなかった。進学が決まり図書館で本を借りて読むようになった。高校の図書館には色々な本があり、もっと前から借りて読むべきだったと後悔した。もう一度高校生になれたら、もっと図書館を利用したかった。
- ・問5 毎日ではないが、ときどきでもない。
- ・子どもが自力で図書館に行けたらいいと思う。週末や休日など、夜遅くまで図書館を使えたらサイコー！！小学生の平日は、宿題がたくさんあり読書は難しい。

(中学2年生)

- ・子どもがまだ小さかった頃よく図書館に行っていました。とても職員さんが感じよくして下さって親子のいやしでした。色々な異動があり、あいさつも無い、ブックセカンドのときの対応の悪さ…それから足が遠のきました。
- ・問3は過去のことでもチェックしました。図書館にたくさん通っていた頃がなつかしいです。
- ・私自身、正直読書が好きではないので、自宅でふれさせてあげることがなく申し訳なく思っていますが、学校で積極的に時間を設けてくださっているので感謝しています。
- ・家庭より、学校生活の空き時間に読書をしているようです。
- ・子供たちが、自由に図書館に行けたらいいと思う。1人に対する貸出冊数が多いのはよいと思う。子供たちが幼い頃、移動図書館があり、とても助かりました。おかげで本好きになったと思います。
- ・読みたい本がたくさんあるようなので仕入れてほしいです。
- ・新刊が読みたくなることがあるが、近くの図書館にあるか分からないので、図書館から足が遠のく。回覧などで、近くの公民館の新刊入荷情報が知りたい。
- ・遅い時間まで開いていてよいと思います。ご存知ない方が多いかも。